

TRANSFORM 高

2017. 4. 25

第 51 号

神港学園高等学校

校訓

進取・錬磨・礼節

柔道部

第39回全国高等学校柔道選手権大会が、3月19日(日)に日本武道館にて、開催されました。

本校からは、60kg級に頭徳大晴(1年明石市立望海中)が出場しました。



1回戦は、村上一騎(大分県柳ヶ浦高校)に指導1で、2回戦は武田祐典(鹿児島県鹿児島情報高校)に指導1で、3回戦は、友田雄太(福岡県立若松高校)に技ありで、準々決勝は、三木魁斗(和歌山県初芝橋本高校)に指導1で勝ち、準決勝は、前年度優勝者の市川龍之介(千葉県習志野高校)に残念ながら、指導1の僅差で敗れました。前評判の高い選手を次々に破り、1年生で3位入賞は、

大健闘といえるでしょう。

応援には、先輩の阿部一二三君(日体大2年)も、会場に駆けつけてくれました。

ゴルフ部

全国高等学校ゴルフ選手権春季大会が、3月26日(日)〜30日(木)の間、滋賀県の富士スタジアムゴルフ倶楽部で開催されました。

女子個人の部に出場した小川うらら(2年神戸市立渚中)は、初日79、2日目71、3日目80、トータル230で59位となりました。



男子個人の部に出場した前田祥苒(2年西宮市立山口中)は、初日73、2日

目83、トータル156で最終日に進出することができず、97位となりました。

空手道部

全国高等学校空手道選抜大会が、3月26日(日)から28日(火)に大分県別府市総合体育館で開催され、本校から団体形と男子個人形に出場しました。

男子個人形は喜多凌太郎(2年西宮市立山口中)が、1回戦北海道の選手に3対2で勝利し、2回戦山梨県の選手に1対4で敗れてしまいました。

団体形は、1回戦大島高校(鹿児島県)に5対0で勝利し、2回戦真颯館高校(福岡県)に5対0で勝利、続く3回戦慶應義塾高校(神奈川県)に1対4で破れ、ベスト16となりました。

14年ぶりの全国大会出場で、ベスト16は、好結果といえるでしょう。



今年度は、組手のエキスパートを新しく指導者として迎えることができました。今後は、形と組手の両方でのレベルアップが期待できます。間もなく行われる県総合体育大会にも期待したいものです。

【登録選手】2年石井将貴(神戸市立神陵台中)、喜多凌太郎、阪井達朗(同太山寺中)、1年尾花和哉(同魚崎中)、河野秀人(加古川市立平岡中)、松木穰(明石市立魚住中)

ちょっと一言 新年度が始まり、運動部員による「挨拶運動」が始まりました。「おはようございます」との気持ちよい声掛けで、気も引き締まり、やる気が高まってきます。「こんにちは」の挨拶を日没が過ぎてもする人が結構いますね。下校時に校門付近で出会っても「さようなら」ではなく、「こんにちは」という人がいます。挨拶する時間帯と挨拶の種類を考えてみましょう。10時までは「おはようございます」。18時まで、または日没までは「こんにちは」。それ以後が「こんばんは」でしょうか。大人は、天気や季節の話題などを交えて、うまく挨拶しますね。挨拶の次に「暖かくなりましたね」と。